

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 兵庫県神戸市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	110億2727万円	4億5329万円
うち令和7年度 交付決定額	10億5000万円（10%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	88億8391万円（81%）	0円（0%）
残額	10億9336万円（10%）	4億5329万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆社会福祉施設に対する運営支援事業 事業費：9億1,400万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

介護・障害福祉サービス施設や児童福祉施設等に対して、光熱費・食材費等の支援を実施することで、当該施設の持続的な運営を実現し、利用者に対する安定的なサービス提供につなげる。

◆学生を起用したスマホ教室の開催 事業費：1億600万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける学生に対して、雇用機会の創出と報酬単価の引上げによる金銭的な支援を行うため、学生を起用した高齢者向けのスマホ教室を開催する。

事業者支援

◆エネルギー価格高騰対策・設備更新補助事業 事業費：4億4,600万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける市内中小事業者に対して、持続的なコスト削減を支援することで、経営基盤の強化と成長を促進するため、既存設備から省エネ設備への更新費用を補助する。（補助上限：50万円、補助率：設備導入費用の1/2）

◆省力化を促進する製品の研究・開発・実証補助金 事業費：1億5,000万円（R7補正を活用）

物価高騰の影響を受ける市内事業者に対して、業務の省力化につながる製品を開発する際の研究・開発費用、開発した製品の実証事業にかかる費用を補助する。（補助上限：5,000万円）

◆燃油価格高騰を踏まえた公共交通事業者への運行継続支援事業 事業費：7,500万円（R7補正を活用）

燃油価格高騰の影響を受ける公共交通事業者に対して、運行経費の一部（燃料費等）について、保有台数に応じた支援金を給付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定